

八幡神社の獅子舞



4月第3日曜

鳥見神社の獅子舞



5月3日

受け継がれた伝統芸能

印西の無形民俗文化財

別所の獅子舞



8月24日

いなざき獅子舞



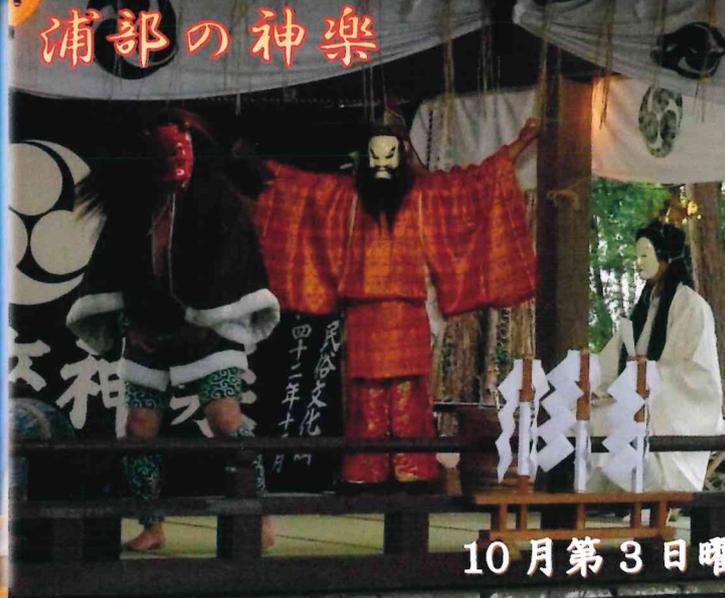
秋分の日 (9月23日頃)

鳥見神社の神楽



10月17日

浦部の神楽



10月第3日曜

印西市の指定文化財

印西市では千葉県内でも数多くの無形民俗文化財が現在まで受け継がれています。

◆見学するときのお願い

- ・ごみは捨てずに持ち帰りましょう。
- ・地元の方の神事です。尊重した行動を心掛けましょう。

印西市指定無形民俗文化財 指定日:昭和49年4月1日
はらまんじんじゃ ししまい

八幡神社の獅子舞



公開:4月第3日曜日 時間:13時頃~
団体:八幡神社の獅子舞保存会
場所:辺田前コミュニティセンター
(中根187)
中根鳥見神社(中根1339)
中根八幡神社(中根1092)

『苗の順調な成長とその年の豊作を祈って』

◆獅子頭の飾りに麻の繊維を用いているのが特徴です。

千葉県指定無形民俗文化財 指定日:昭和30年12月15日
とみじんじゃ ししまい

鳥見神社の獅子舞



公開:5月3日
時間:13時頃~
団体:平岡鳥見神社獅子舞保存会
場所:平岡鳥見神社(平岡1476)

『悪魔祓いと豊作を祈って』

◆着物や帯を獅子舞人に着けて舞ってもらうと幸福になるといわれています。

印西市指定無形民俗文化財 指定日:昭和41年4月19日
べっしよ ししまい

別所の獅子舞



公開:8月24日
時間:16時頃~
団体:別所獅子舞保存会
場所:24日地藏寺(別所1012)

『悪疫退散を祈る』

◆市内で4つの獅子舞で唯一お寺に舞を納めています。
三匹の獅子が5つの舞を奉納します。江戸時代は春・夏・秋の年3回行われていました。

印西市指定無形民俗文化財 指定日:昭和41年4月19日
ししまい

いなざき獅子舞



公開:秋分の日(9月23日頃)
時間:14時頃~
団体:いなざき獅子舞保存会
場所:和泉鳥見神社(和泉622)

『秋の豊作に対して感謝の意を込めて』

◆“いなざき”は“稲先”つまり「秋の収穫を前にして」という意味と伝えられています。

千葉県指定無形民俗文化財 指定日:昭和36年6月9日
とみじんじゃ かぐら

鳥見神社の神楽



公開:10月17日
時間:13時頃~
団体:大和神楽保存会
場所:中根鳥見神社(中根1339)

『神話と農耕生活を表現して』

◆文安年間(1444~1449年)から始まったと伝えられ、現在使われている16の面の大半に宝暦元年(1751年作)と書かれています。
「大和神楽」「十二座神楽」と呼ばれています。

千葉県指定無形民俗文化財 指定日:昭和42年12月22日
うらべ かぐら

浦部の神楽



公開:10月第3日曜日
時間:14時頃~
団体:浦部神楽保存会
場所:浦部鳥見神社(浦部2125)

『神話と農耕生活を表現して』

◆江戸時代初期に旗本上杉家の祈願所として鳥見神社が建てられた際、阿蘇村上(現在の八千代市)から伝えられたとも言われています。この神楽は12の演目が伝承され演じられてきたため、地元では「十二座神楽」と呼ばれています。